

大垣西濃信金が SDGs私募債

取り扱い始める

大垣西濃信用金庫は3日、国連が掲げる持続可能な開発目標(SDGs)に関する資金調達に対して発行するSDGs型地域貢献私募債「あしたへ」の取り扱いを始めた。取引先のSDGsにまつわる取り組みを支援、発信する。

発行企業の手数料の一部を使い、発行金額の0・2%相当額の範囲内で寄贈品を選び、SDGsに関連した取り組みを進める学校や団体に寄付する。発行金額は3千万円以上で、発行期間は2～7年。